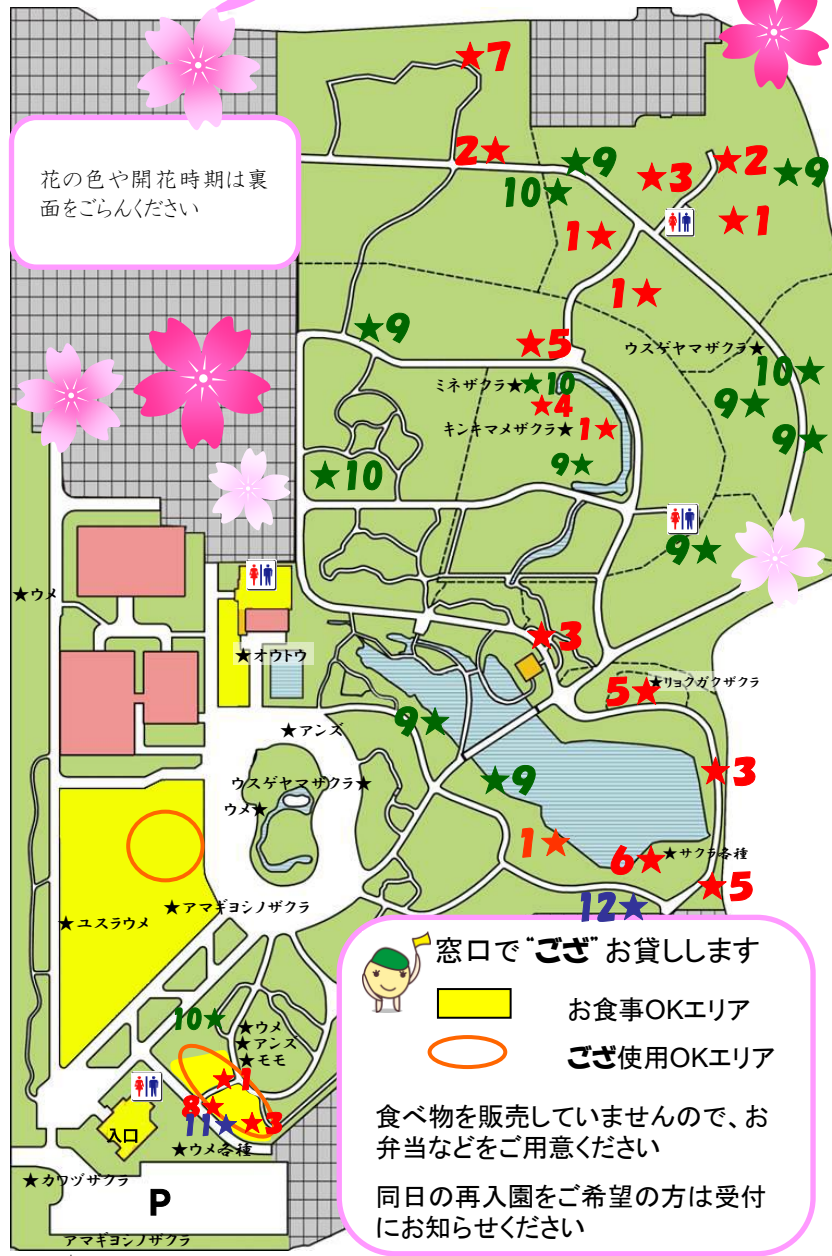


桜 - さくら - マツプ

花が美しいサクラ

- ヤマザクラ: 山桜 (*Prunus jamasakura*)**
花は白～淡紅色、紅褐色の新葉と共に風情のある色合いが特長です。宮城県以西の山野に広く自生し、葉と同時に開花します。寿命が長く巨木や名木が多い。
- オオヤマザクラ: 大山桜 (*Prunus sargentii*)**
東北地方の北部や北海道の代表的な野生種です。冬芽や新葉が粘るのが特徴です。名はヤマザクラより葉が大きいことから。
- オオシマザクラ: 大島桜 (*Prunus lannesiana* var. *speciosa*)**
花はサクラの中では大きい。分布は伊豆半島を中心に狭く、名は大島に多く見られることから。葉は塩漬けにして桜餅を包みます。
- エドヒガン: 江戸彼岸 (*Prunus pendula* f. *ascendens*)**
萼筒が壺形なのが特徴。また、大木になると樹皮が縦に浅く裂けます。寿命が長く巨木や天然記念物が多い。名は早春に咲くヒガンザクラと区別するために。
- マメザクラ: 豆桜 (*Prunus incisa*)**
名はサクラの中では葉も花も小さいことから。富士山付近の地域に多いので別名フジザクラ。黒熟した果実は甘くおいしい。
- カンヒザクラ: 寒緋桜 (*Prunus campanulata*)**
沖縄では1月下旬には満開になります。花は濃紅紫色で下向きに咲き、花弁は半開きのまま終わります。名は寒い時期の濃い色の花の意から。
- ミヤマザクラ: 深山桜 (*Prunus maximowiczii*)**
名は、本種が亜高山や標高の高いところ（深い山中）に多いことから。4～10個の白い花で総状花序をつくります。一見サクラに見えませんが。
- チシマザクラ: 千島桜 (*Prunus nipponica* var. *kurilensis*)**
ミネザクラの変種で葉の両面、葉柄、萼筒、小花柄に毛があるのが特徴。



バラ科サクラ属

サクラはバラ科の植物で、その中のサクラ属に入ります。世界に約200種以上あり、温帯を中心に分布します。中でも花が美しく観賞されるのはサクラ亜属のサクラ節とミヤマザクラ節のものです。サクラ類が日本を代表する花として有名になったのは、これらのグループに属する花の美しい自生種が多いことに加え、沢山の園芸品種が育成されてきたからです。

山で見かけるサクラ

- ウミズザクラ: (*Prunus grayana*)**
新枝の先に細長いブラシのような花を咲かせます。新潟では杏仁子（あんりんご）と呼ぶ未熟な実の塩漬けを食します。名は、太古日本において、鹿の肩甲骨の裏に溝を彫り、この木で焼き、出来たヒビを用いて占いを行ったことから「裏溝桜」が訛ったとされる説があります。
- イヌザクラ: 犬桜 (*Prunus buergeriana*)**
ウミズザクラ似た、小ぶりな花を咲かせます。前種が花序の下に葉が数枚付くのに対して本種は付きません。実は熟しても苦くておいしくありません。名は、花がサクラではないように見えることから。

サクラの園芸品種

- ソメイヨシノ: 染井吉野 (*Prunus × yedoensis*)**
明治18年、上野公園でサクラ調査を行った藤野野命により見つけられ、染井あたりから来たと聞いたことから「染井吉野」と名付けられました。オオシマザクラとエドヒガンの雑種であることは分かっていますが、いつどのように誕生したのか不明とされています。
- サトザクラ‘普賢象’: (*Prunus lannesiana* ‘Albo-rosea’)**
サトザクラは主にオオシマザクラを原種とした栽培品種を指します。本種の名は、2本のめしべが細い葉っぱのように変化し、鼻（花）の間から歯（葉）が出ているのは象、すなわち普賢菩薩の乗りものであるという意味から。また、さくらの花漬けに使われるのは主に本種の開きかけのつぼみです。

参考文献: 「日本の野生植物」平凡社、「樹に咲く花」山と溪谷社、「木がはぐくんた食文化」渡辺弘之「木の名の由来」深津正・小林義雄、「野草の自然誌」長田武正、「植物ごよみ」湯浅浩史

サクラの花色と園内での開花期




※2002～2009年度の開花データから作成しました。

サクラの名前と分類	花の色	開花期				
		1月	2月	3月	4月	5月

葉が開く前に花が咲きます










スモモ亜属

スモモ節



ウメ各種	 ~ 						
アンス							

サクラ亜属








サクラ節

エドヒガン	 ~ 						
ソメイヨシノ							
シダレザクラ							
アマギヨシノザクラ	 ~ 						
カンヒザクラ							
カワツザクラ							
オウトウ (サクランボ)							

葉が開く前か、ほぼ同時に花が咲きます

マメザクラ	 ~ 						
-------	---	--	--	--	--	--	--

葉が開くのと同時に花が咲きます

ヤマザクラ	 ~ 						
オオヤマザクラ	 ~ 						
オオシマザクラ							
サトザクラ '普賢象'	 ~ 						

葉が開いた後に花が咲きます

ミヤマザクラ節

ミヤマザクラ							
--------	---	--	--	--	--	--	--

ユスラウメ節

ユスラウメ	 ~ 						
-------	---	--	--	--	--	--	--

ウワミズザクラ節

ウワミズザクラ							
イヌザクラ							